

テレワークに関する実態調査を実施 テレワークの有無は業種によって大きな差、コミュニケーションに課題

株式会社ビーブレイクシステムズ（本社：東京都品川区 代表取締役：白岩次郎 東証マザーズ上場：証券コード 3986 以下「ビーブレイクシステムズ」）は、「経営者・役員・会社員」を対象に「テレワークに関する実態調査」についてインターネットによるアンケート調査（調査期間：2020年4月1日～2日、有効回答数1,068名）を実施いたしました。

■調査結果サマリー

・テレワーク制度がある割合は全体としては32%のみであった。ただし、業種や職種によってその割合は大きく差があった。業種ではIT業（67%）は高く、卸・小売業（20%）や建設業（25%）は低い。職種では情報システム（54%）や研究開発（61%）では高い割合で制度がある一方、生産（20%）や総務・経理・法務（22%）は低かった。また、従業員数が少ない企業は低く、従業員数が多くなるにつれ高くなるという傾向にあった。

・テレワーク制度がすでにある企業の80%では、今回の新型コロナウイルス感染症対策のためにテレワークが推奨されている。

・テレワーク制度がある企業の方のうち、実際利用している回答者は58%。職種別にみると、研究開発では制度がすでにある割合が高いにもかかわらず、利用割合は48%と低く、総務・経理・法務や制度のある割合は低いが67%と比較的高い。

・テレワーク制度がない企業の方で、テレワーク制度を導入してほしいと回答したのは33%、半分以上の方が導入しなくてよいと回答した。

・テレワークの課題は「コミュニケーションが難しい」、「電話や押印作業などテレワークでは対応出来ない」、「セキュリティ対策が不十分」などの回答が多かった。

・テレワーク導入・定着のために必要なツールは、「ウェブ会議システム」、「コミュニケーションツール・チャットツール」、「会社貸与携帯電話」の回答が多かった。

詳しい調査結果は、当社運営メディア「WORK-PJ」の以下ページにてご覧いただけます。

<https://work-pj.net/archives/5467>

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ビーブレイクシステムズ 広報担当
TEL：03-5487-7855
E-MAIL：pr@bbreak.co.jp

ビーブレイクシステムズ 会社概要

商号：株式会社ビーブレイクシステムズ

本社所在地：東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

代表取締役：白岩 次郎

設立：2002年7月

事業内容：システム開発

コーポレートサイト：<https://www.bbreak.co.jp/>

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/bbreakworkpj/>

運営メディア”WORK-PJ”「働く」を考える：<https://work-pj.net/>

クラウド ERP「MA-EYES（エムエーアイズ）」

プロジェクト管理を中心に企業の業務全般をサポートする ERP システムです。業種や導入方法によって複数のシリーズを展開しています。企業の業務の効率化と生産性の向上に貢献いたします。



MA-EYES 製品サイト <https://www.bbreak.co.jp/maeyes/>

ビーブレイクシステムズにおけるクラウドサービス

ビーブレイクシステムズでは、様々なマネジメントサービスの中からお客様にとって最適なシステム・サービスを選定し、選定された複数のシステムやサービスを繋ぎ一つのシステムとしてご提案する「コネクテッド・クラウド」をご提供しています。

コネクテッド・クラウド サービスサイト <https://www.bbreak.co.jp/connectedcloud/>